

事業所名

児童発達支援センター藤沢市太陽の家しいの実

支援プログラム

作成日

2025 年

11 月

11 日

法人（事業所）理念		障害者には、同世代の健常市民と同様の「当たり前」の生活を営む権利、すなわちあらゆる面での「完全参加と平等」の権利がある。これを保障するためには、全ての面での条件整備が必要である。					
支援方針		・さまざまな活動や遊びを楽しむことで心と身体を育てます。 ・集団生活を通して、コミュニケーション・社会性を育てます。 ・個々の成長・特性を理解し、一人一人に合った環境を整えます。					
営業時間			8 時	30 分から	17 時	30 分まで	送迎実施の有無 あり
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	週5日間、毎日通園する中で、日常生活の正しい生活リズムや基本的生活習慣を養います。 また、遊びを通して心身を発散することで、情緒の安定を図ります。 健康管理や体力づくりにも気を配って支援を行ないます					
	運動・感覚	さまざまな運動遊び、園庭、散歩などを通して身体を育てるとともに、感触遊び、音楽遊び、揺れ遊び、光遊びなどを通してさまざまな感覚を育てます。					
	認知・行動	本人が理解して行動できることを大切に、本人にとって分かりやすい情報提示やスケジュールなどで見通しを持って行動できるよう支援します。 また、個別で認知課題などに取り組む時間を設けるなどして、分かること、出来ることを増やしていきます。					
	言語 コミュニケーション	集団の中で、大人や友だちとのやり取りを通して、コミュニケーション能力を養います。 言語でのやり取りだけでなく、ジェスチャーや絵カードなどを活用し、本人にとって分かりやすいコミュニケーション方法を見つけていきます。					
	人間関係 社会性	集団での自由遊びなど、友だちとのやり取りや遊びのルール理解などが必要になってきます。 本人が他者と楽しく過ごせる環境づくりや他者との関係性を築いていきます。					
家族支援		保育参加、保育見学、面談、保護者教室など様々な機会を通して、子どもへの理解を深めると共に、子育ての手がかりを掴めるよう支援する。				移行支援	幼稚園、保育園などとの連携。
地域支援・地域連携		太陽の家全体の、お祭り 公園体操への参加 実習生受け入れ				職員の質の向上	社内研修 外部研修
主な行事等		保護者参観日・太陽の家まつり・お芋掘り・運動会・秋祭り・お楽しみ会・もちつき					